

# もがみ 仕事の魅力



2018  
Vol.16  
(12月)

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取組みをお知らせする通信です。

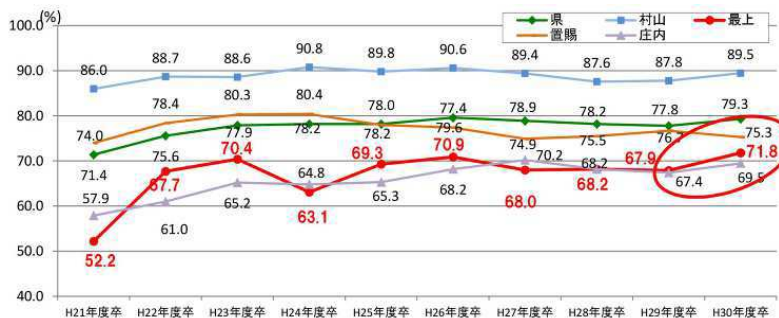
## 第2回オールもがみ若者定着・人材確保推進会議

若者の地元定着及び人材確保に向けて、最上地域の関係団体・機関の取組みが情報の共有、連携方策を検討し、一丸となって取り組むため、5月24日に、各界から多数の方々の御出席のもと、「**オールもがみ若者定着・人材確保推進会議**」を設立しました。

その後、担当者会議を重ね、「**今後の取組みの視点**」としてまとめました。第2回の推進会議では、この5つの視点や、来年度の事業内容等について、経済、教育、行政の方々から、ご意見をいただきました。

### 1 県内就職希望状況

最上管内の高校3年生で卒業後就職を予定している生徒の中、県内就職を希望する割合（10月末現在）は**71.8%**となり、過去10年間の実績と比較しても最高の割合となりました。経済情勢が緩やかな回復基調にあること、これまでの「オールもがみ」による地元定着に向けた取組みの成果と考えられます。



### 2 今後の取組みの視点

「オールもがみ」で、より一層効果的な取組みを進めていくうえで必要な視点を5つにまとめました。今後、この視点に沿って施策を展開していきます。

- 1 市町村、総合支庁などの**相互の取組みの共有・連携**
- 2 **若いときからのキャリア教育の充実**
- 3 **保護者の地元企業に対する理解の促進**
- 4 **企業の情報発信力強化・職場体験等の受入体制の充実**
- 5 住宅など、**若者が住みやすい・回帰しやすい環境の整備促進**



### 会議参加者の意見

- ・進路決定には保護者の意向が強く反映される。
- ・地元就職にあたって、高校の段階では方向性が決まっており、幼いころからの取組みが必要。
- ・出張職業体験 Shin-job を中学生だけでなく、保護者にも見学してもらい、地元企業のことを知っていただきたい。
- ・若手社員が自社PR力を学ぶ研修を行った。参加者から「即採用につながらなくても、小中学生のうちから企業がアプローチすることが必要」との感想をもらった。
- ・子どもに職業を教える取組みは大変だが、生徒が笑顔で満足度が高い。引き続き実施していく。

～ 問い合わせ先 ～ 発行日：平成30年12月

〒996-0002 山形県新庄市金沢字大道上 2034 山形県最上総合支庁地域産業経済課 産業振興担当

☎ 0233-29-1306 FAX 0233-23-2628